

正誤表

『実例でわかるデジタルイメージング』（第2版第1刷）に以下のような誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

目次

- (誤) 適正画像とは……………116
- (正) 適正な画像とは……………116

p.15 「3 サンプリングから符号化」本文2行目

- (誤) 赤い枠は5ごとの
- (正) 赤い文字は5分ごとの

p.21 「5 内接、概説」本文1行目

- (誤) 出力画像の縦横比が
- (正) 出力画像の縦横比が

p.24 リード文2～3行目

- (誤) デジカメやモニタコンシューマ向けインクジェットプリンタなどが
- (正) デジカメやモニタ、コンシューマ向けインクジェットプリンタなどが

p.33 「3 ランレングス圧縮」本文6行目

- (誤) 図表2 画像Aのように
- (正) 図表3 画像Aのように

p.33 「3 ランレングス圧縮」本文12行目

- (誤) 図表2、画像B
- (正) 図表3 画像B

p.33 右段

- (誤) 図表2 各種画像データのRLE圧縮
- (正) 図表3 各種画像データのRLE圧縮

p.35 「3 ハフマン符号化の手順」本文2行目

- (誤) 他方に1にあてがうようにする。
- (正) 他方に1をあてがうようにする。

p.36 右段本文9行目

- (誤) これを少数の2進法表示を
- (正) これを小数の2進法表示を

p.42 「4 JPEG2000」本文2行目

- (誤) DCTの変わりに
- (正) DCTの代わりに

p.47 「4 色の表し方」本文2行目

- (誤) 図表6に肌色を各種表記方法で
- (正) 図表8に肌色を各種表記方法で

p.61 頭注「広いgamutのdisplay」3行目

- (誤) LEDをバックライトを用いている。
- (正) LEDをバックライトに用いている。

p.62 「1 CMYKデータとは」本文11行目

- (誤) 墨インクが用いられる。
- (正) 墨インキが用いられる。

p.68 リード文1行目

- (誤) グラフックスとは、
- (正) グラフィックとは、

p.68 リード文4行目

- (誤) グラフックスの各要素
- (正) グラフィックの各要素

p.82 「2 PNG形式とは」本文1行目

- (誤) Portable Network Graphicの略
- (正) Portable Network Graphicsの略

p.85 「デジタルのAha!」最終行

- (誤) 大きな差となるのである。
- (正) 大きな差となるのである。

p.98 リード文4行目

- (誤) 画像理用
- (正) 画像処理用

p.103 「2) SDメモ리카ード」本文6行目

- (誤) 音楽プレーヤーや
- (正) 音楽プレーヤーや

p.103 「デジタルのAha!」10行目

- (誤) エネルギーが
- (正) エネルギが

p.107 「4 ハイエンド機とコンシューマ機との違い」本文12～14行目

- (誤) 後行程での仕事となる。(中略) 選ぶのではなく、
- (正) 後工程での仕事となる。(中略) 選ぶのではなく、

p.110 リード文6行目

- (誤) 文字検索含をめた
- (正) 文字検索を含めた

p.116 「画像のキータイプを把握する」本文2行目

- (誤) 当てなければならぬ
- (正) 当てなければならぬ

p.119 図表5 キャプション

- (誤) 設定スポイトツールをでクリックする
- (正) 設定スポイトツールでクリックする

p.120 「1 画像で大切なのは階調(トーン)」本文9行目

- (誤) 適性な画像となる。
- (正) 適正な画像となる。

p.125 「デジタルのAha!」6行目

- (誤) 網点を発生させることが
- (正) 網点を発生させることが

p.126 「2 ぼかし&シャープ化(鮮鋭化)フィルタ」本文5行目

- (誤) フィルタを実行す場合、
- (正) フィルタを実行する場合、

p.133 図表5 キャプション最終行

- (誤) 高くすることで回避できる
- (正) 高くすることで回避できる

p.136 「図表2 VRAM容量」

- (誤) 786,432画素 x24bit=2.25MB
- (正) 786,432画素 x24bit=2.25MB

p.141 「図表7 階調数の少ない出力機で中間調を表現する方法」

- (誤) その結果出た誤差を近隣の画素に言っその割合で割り振る。
- (正) その結果出た誤差を近隣の画素に一定の割合で割り振る。

p.149 「8 PostScriptのメリット」本文6行目

- (誤) クライアントPCが早く開放され
- (正) クライアントPCが早く解放され

p.150 リード文4行目

- (誤) レーザー光の変わりに
- (正) レーザー光の代わりに

p.150 図表2 タイトル

- (誤) 図表2 ポリゴンミラーによる照射概要
- (正) 図表2 ポリゴンミラーによる照射概要

p.161 頭注「デジカメのRGB」4行目

- (誤) プロ用とに使えるよう
- (正) プロ用途に使えるよう

p.161 「3 ディスプレイデバイスの色特性」本文4行目

- (誤) 大幅に鮮やかな色域まで
- (正) 大幅に鮮やかな色域まで

p.165 「デジタルのAha!」6行目

- (誤) プロファイル作成のための測色する場合、
- (正) プロファイル作成のために測色する場合、

p.169 「5 その他に配慮すべき条件」本文5行目

- (誤) ③ディスプレイの直接照明光が当たらないように
- (正) ③ディスプレイに直接照明光が当たらないように

p.171～172 索引

- [あ行]
(誤) ICCプロファイル……………124、166
- (正) ICCプロファイル……………114、166

- [か行]
(誤) グレーバランス……………61、117
- (正) グレーバランス……………64、117

- [さ行]
(誤) サーマル方式……………140、142、152
- 三原色……………23
- 三属性……………122
- サンプリング……………11

- レチナル→[ら行]に移行
- (正) サーマル方式……………140、152
- 3原色……………24
- 3属性……………122
- サンプリング……………10、14

- [な行]
(誤) 偽色……………96
- (正) 偽色……………99、101、104

- [は行]
(誤) ピエゾ方式……………140、142、152
- 非可逆符号化方式……………32、38
- ヒストグラム……………53、116、118
- 標本化……………11

- (正) ピエゾ方式……………140、144、152
- 非可逆符号化方式……………32
- ヒストグラム……………116、120
- 標本化……………10

- [数字・欧文]
(誤) adobeRGB……………61、66、115
- dot……………19、20、142、157
- JPEG2000……………44
- PNG……………43
- TIFF……………43、78

- (正) Adobe RGB……………61、63、115
- dot……………19、140、142、157
- JPEG2000……………42
- PNG……………41、82
- TIFF……………33、40、78

- p.173 「協力」写真提供
- (誤) 高原直哉氏
- (正) 榎原直哉氏